

平成31子ども水質保全活動成果報告

環境と自然を大切に

琵琶湖お魚探検隊

活動のねらい

- 身近な河川で地域の皆さんと楽しんで魚を獲る
ふれあいの場を創る (自然の中へ・出る)
- 地域の中で生きた体験学習を通じて現状を知ってもらう
取り付き易い学習、課題づくり場所づくり
(自然について、思った・感じた)
- 環境保全に関する知識、啓発、実践へと繋げる
(自然のために・行動)

平成31年度事業実績

定例お魚調査(毎月第3土曜日)

4月	場所	浅小井コミセン前	参加者	18名
6月	場所	安土常護院	参加者	8名
7月	場所	養護学校横	参加者	9名
8月	場所	浅小井町	参加者	7名
9月	場所	若宮町新幹線バード	参加者	6名
11月	場所	常楽寺	参加者	15名
1月	場所	常護院	参加者	13名
2月	場所	益川下流	参加者	10名
3月	場所	イギシ神社	参加者	11名
10月	・は雨天中止			
				<u>年間参加者 97名</u>

イベント事業実績

- ・ 5月 春の小川でお魚つかみ 参加者 36名
- ・ 7月 宮ヶ浜で地曳網大会 参加者 264名
清掃活動、捕れた魚の解説、ブラックバス解剖、
水質調査、シャボン玉づくり、お宝さがし
- ・ 8月 夏休みわんぱく親子自然体験 参加者 31名
清掃活動、火おこし体験、ハンゴ炊飯、水質調査
- ・ 12月 3つのお楽しみ西ノ湖探検 参加者 24名
パワーポイントで西ノ湖探検、お魚解説、
水質調査、ヨシ工作(クリスマスツリー造り)

イベント年間合計 355名



定例お魚調査日

毎月第三月曜日





みんなあつまれ 地曳網体験





西ノ湖探検 デイキャンプ



琵琶湖お魚探検隊の思い

身近な水辺は生態系の宝庫です。自然の中で、自然について、自然のために、水辺は身近にふれることが出来る近道です。誰もが親しみ楽しめ、自然の中でその魅力を感じて自ら考え行動できるガキ大将を、知識の向上を図り自然と人間が共生していける自然体験学習づくりを目指します

琵琶湖お魚探検隊にはどなたでも参加、歓迎いたします

毎月第3土曜日 ひまわり館 9時集合